

オブザーバー聴講のご案内

2022年度
第3回 仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク（LAF会）定例会
「セネガルにおける COVID-19 とその対応」

Microsoft Teams によるオンラインセミナー

日 時 : 2022年12月12日(月) 17:30~19:00

※事前登録をお願いします。

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（略称：NCGM）国際医療協力局では、2022年12月12日（月）17：30から19：00まで、2022年度 第3回 仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク定例会（L'amicale de la Santé en Afrique Francophone/通称：LAF会 ※Amical は友好会・親睦会、Santé は健康、Afrique Francophone はフランス語圏アフリカという意味です。）をオンラインで開催します。



仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク（LAF会）は、フランス語圏アフリカの健康について、日本語で語り合いたい人々の親睦会です。仏語圏アフリカで活動した経験のある方、現在活動されている方、これから活動をお考えの方、興味をお持ちの方々の連携を維持・強化しながら、情報交換を行うことを目的として、2010年に活動を開始しました。現在、メンバーは377名で、医療関係者をはじめ、JICA（国際協力機構）関係者、開発コンサルタント、NGO関係者、大学や大学院の学生などの皆さまが登録して参加しています。



今回は、NCGM 国際医療協力局 ^{の だ しんいちろう}野田 信一郎セネガル共和国保健行政アドバイザー（保健社会活動省官房技術顧問）から「セネガルにおける COVID-19 とその対応」をテーマに報告。その後、参加者の皆様と意見交換、質疑を予定しています。

COVID-19のパンデミックの初期、アフリカで多くの死者が出ることが危惧されましたが、実際にはそのような状況には陥らなかった現状とセネガルにおけるこの3年間のCOVID-19の流行状況、対策の変遷、人々の反応を日本と比較しつつ振り返ります。

2022年度 第3回 仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク（LAF会）定例会の開催概要は、次頁の通りです。

2022年度

第3回仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク（LAF会）定例会 「セネガルにおける COVID-19 とその対応」

■開催概要

日 時 : 2022年12月12日(月) 17:30~19:00

開催形式 : オンライン (Microsoft Teams)

テ ー マ : 「セネガルにおける COVID-19 とその対応」

スピーカー : NCGM 国際医療協力局 野田 信一郎

セネガル共和国保健行政アドバイザー (保健社会活動省官房技術顧問)

<プロフィール>

浜松生まれの宇都宮育ち。小学校から高校まで野球小僧、大学では柔道部。現在はテニスに没頭。

医学部卒業後、臨床(小児科)を5年。米国に留学して公衆衛生・熱帯医学の修士課程で勉強した後、2002年より NCGM でグローバルヘルスに従事する。これまでに JICA の長期専門家としてホンジュラス(母子保健・地域保健)、ラオス2回(ガバナンス・援助協調)。

2021年よりセネガル共和国保健行政アドバイザー(2021年6月より保健社会活動省官房技術顧問兼務)。

出向は厚生労働省国際課で STOP TB Partnership、G8、高病原性鳥インフルエンザ関連会合などを担当。

アフリカにおいては、セネガルに来るまで研究や案件形成調査などでケニア、アンゴラ、エチオピアで活動。

■オブザーバー聴講にあたって :

事前登録 : 下記アドレスに「LAF会オブザーバー聴講希望」と明記し、

① 所属(会社名・媒体名・部署名) ②お名前 ③Email をご記入いただき、

12月8日(木)までにお送りください。

Teams の招待メールを送付させていただきます。

E-mail : koho@it.ncgm.go.jp

※受講するために必要なパソコン、タブレット、スマートフォンなど通信機器、通信回線はご自身でご用意ください。

※推奨環境

【ブラウザ】 Google Chrome (最新版) / Microsoft Edge (最新版)

Firefox (最新版) / Safari (最新版)

【OS】 Android スマートフォン・タブレット : Android 8.0 以降

iPhone・iPad : iOS 10 以降

パソコン / Windows : Windows 8.1 以降 Apple 製品 : Mac OS X 以降

【NCGM 国際医療協力局について】

NCGM 国立国際医療研究センター国際医療協力局は、グローバルヘルス分野における専門機関として、厚生労働省、外務省、国際協力機構（JICA）等の政府・関係機関や、世界保健機関（WHO）をはじめとする国際機関、大学・研究機関・学会等のアカデミア、さらには NGO や企業等の幅広いパートナーと連携し、低中所得国における技術協力プロジェクトへの専門家派遣、国内外の保健医療人材の育成のための講座や研修の提供、国際保健医療の研究、国際会議等を通じた政策提言など、低中所得国の医療や保健衛生の向上を図るためさまざまな活動を行っています。

★本件に関するお問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（NCGM）

国際医療協力局 広報情報課

昆 弘人
こん ひろと

〒162-8655

東京都新宿区戸山 1-21-1

TEL : 03-3202-7181（代表）内線：2744

E-mail : koho@it.ncgm.go.jp

<https://kyokuhp.ncgm.go.jp/index.html>